

- きじはこえにだしてよんでみよう。
- ないようについて、だれかとはなしてみよう。

つるし雛 古民家に彩り いわき

古民家内を彩り、来場者の目を楽ませる
つるし雛。1日午前、いわき市中之作



古民家をつるし雛で彩る恒例の「つるし雛飾りまつり」が1日、いわき市中之作のレンタル古民家「清航館」で始まった。来場者が所狭しと飾られた鮮やかな作品に見入っている。9日まで。

同市のちりめん細工教室「ままや」とNPO法人中之作プロジェクトの主催で、今年で21回目。教室代表の中川敬子さん(78)と教室生約30人が手作りした5千点以上の多彩なつるし飾りが、築約200年の古民家を彩っている。

中川さんは「現実離れした世界を一人でも多くの人に見てもらいたい」と来場を呼びかけている。

時間は午前10時～午後4時。入場料は協力金として100円。問い合わせはままや(電話0246・55・6280)へ。

▲ 2月2日 福島民友新聞掲載

きじをよんでおもったこと、みんなとはなして
かんじたことをかこう。(120字くらい)

ひな祭り前後に、各地でつるし雛が飾られますね。あなたも出かけてみて、お気に入りの探してみたいですか！

